

2川健障計第1282号
令和3年1月8日

市内

障害者支援施設

障害福祉サービス事業所

障害児入所支援施設

障害児通所支援事業所

管理者 様

川崎市健康福祉局障害保健福祉部長

緊急事態宣言の再発出を踏まえた対応について（依頼）

新型コロナウイルスへの対応につきましては、各施設・事業所等において感染拡大防止対策の徹底の上、適切な事業運営を継続いただき、誠にありがとうございます。

令和3年1月7日に新型コロナウイルス対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が再度発出され、また、神奈川県から「緊急事態宣言の発出に伴う障害福祉サービス事業所等の運営について（通知）」（令和3年1月8日付け障サ第1941号）が発出されておりますが、保健福祉サービスは、重要な社会インフラとなっていることから、市民の生命や生活を維持するために不可欠なサービスを着実に提供していくために、必要な業務を継続することが求められます。

このため、各施設、事業所等におかれましては、「新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言の解除及び社会福祉施設等の感染防止対策の徹底について（通知）」（令和2年6月4日付け川崎市健康福祉局障害保健福祉部障害計画課担当課長事務連絡）その他の通知に記載した取扱いを基本的に継続することとし、感染拡大防止に向けた取組を行いながら、現行の事業運営を引き続き行っていただきますようお願いいたします。

これに当たり、障害福祉サービスに関する対応方針（別紙1）と、職員体制の確保が困難となる場合に備えた事前対策（別紙2）を改訂いたしましたので、適切に御対応いただきますようお願いいたします。

障害計画課

電話 044-200-0082

障害福祉課

電話 044-200-2676、2928

精神保健課

電話 044-200-3608

障害者雇用・就労推進課

電話 044-200-2456

共通 FAX 044-200-3932

新型コロナウイルス感染拡大時における対応方針

(1) 市としての方針

障害福祉サービスは、利用者や家族にとって重要な社会インフラとなっていることから、緊急事態宣言が出された後も、利用者や家族の生命・生活を維持することを前提として、十分な感染拡大防止策を講じながら、サービスの提供を継続していただくようお願いいたします。

また、感染拡大時にも必要最低限のサービスを継続するため、入所系サービス（緊急時の短期入所を含む）、訪問系サービス、通所系サービス、短期入所の順でサービス提供体制を維持することとし、この順位に従って、各法人内での応援体制の構築を検討してください。

(2) 利用者が感染者・濃厚接触者等となった場合の対応

①利用者が感染者となった場合

- ・保健所の指示により、医療機関に入院（軽症者の場合は、宿泊施設等で療養となる場合あり）

②利用者が濃厚接触者等となった場合

- ・保健所による指導を踏まえながら、現在の居所において、感染拡大防止策と健康管理の徹底
- ・利用者の要介護状態・障害特性や、施設・事業所の施設設備の状況、機器や備品の確保状況などによって、必ずしも全ての対応を実施することができない場合もあることから、感染拡大防止策については、各施設・事業所において可能な範囲で実施
- ・その上で、利用者・職員双方の健康管理を徹底するため、定期的に検温や体調観察を着実に実施するとともに、保健所に状況を報告（発症の兆候がある場合は、保健所に速やかに相談し、指示に従ってください。）

③利用者（濃厚接触者等以外の者を含む）が高齢者である場合や基礎疾患を有している場合

- ・発症した場合は重症化するリスクが高いことから、保健所に相談しながら、感染拡大防止策を重点的に実施
- ・自施設・事業所だけで適切な感染拡大防止策を実施することが困難と思われる場合には、相談支援専門員、区役所等に相談（緊急的な短期入所の利用等を調整）

※季節性インフルエンザ、新型コロナウイルスの感染が疑われる場合はまずはかかりつけ医に、新型コロナウイルス感染症に関する事業所から一般的な相談がある場合は、「川崎市新型コロナウイルス感染症コールセンター」（０４４－２００－０７３０、２４時間対応）を御活用ください。

(3) 職員の感染拡大防止と濃厚接触者等となった場合の対応

- ・職員による感染拡大を防止するため、石鹸・流水による手洗いや手指消毒の徹底、マスクや手袋・エプロン等の着用、出勤前の体温測定、風邪症状等がある場合の出勤停止等を徹底
- ・法人内で職員体制を調整する等により、職員が体調不良又は保健所の指示等により出勤停止となっても、サービス提供の継続と最大限の感染拡大防止策を講じることをお願いします。
- ・事業所内で感染者、濃厚接触者が発生した場合には、衛生部門だけではなく、各事業所の担当課にも速やかに報告ををしてください。

(4) サービス別の対応

①利用者の感染が疑われる場合

入所系サービス：可能な範囲で、個室対応等による施設内での隔離、感染が疑われる者と非感染者の使用スペースの区分、居室・共有スペースの消毒、換気徹底等を実施

訪問系サービス：感染防止策を徹底した上で、必要なサービスを提供

通所系サービス：感染が疑われる利用者の利用を中止、感染予防策の実施の徹底

短期入所：感染が疑われる利用者の利用を中止（緊急的なニーズについては配慮）

②職員体制の確保が困難となった場合

入所系サービス：法人内での応援体制によってサービス提供を維持

（通所系サービスや相談支援事業所の動員も含めて調整）

訪問系サービス：できる限りサービス提供を継続

（提供時間や回数を調整するなどにより、必要最低限のサービス提供を維持できるよう調整）

通所系サービス：できる限りサービス提供を継続

（提供時間や回数の調整、代替支援への切り替えなどにより必要最低限のサービス提供を維持するとともに、入所系サービスに職員を動員する場合は、休業も含めて調整）

短期入所：できる限りサービス提供を継続

（緊急的なニーズについては配慮）

なお、感染拡大防止や職員・利用者が感染等した場合の対応については、令和2年10月15日付け厚生労働省健康局結核感染症課ほか連名事務連絡「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について（その2）（一部改正）」、「利用者の状況に応じた対応について（入所施設・居住系）、（通所系・短期入所）、（訪問系）」、令和2年12月28日付け厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課長事務連絡にある「障害福祉サービス施設・事業所職員のための感染対策マニュアル」「障害福祉サービス事業所等における業務継続ガイドライン」を参照してください。

(5) サービスの提供内容や方法を変更する場合の対応

1. 相談支援専門員と調整
2. 利用者や家族等に対して説明
3. 利用者の通所を休止又は休業する場合には、各事業所の担当課に連絡

※感染拡大防止を図るためのサービス提供内容や方法の変更について

感染拡大防止として、利用者の密集・密着を回避するための策を検討するにあたり、1回当たりの利用者数や1人当たりの利用時間数・利用日数を縮小するなどの工夫をお願いします。

やむを得ず利用者の通所を休止又は休業する場合には各事業所の担当課に必ずご一報ください。また、代替支援を行う際は、本市発出の通知の内容を理解し、取扱いが継続していることを十分確認した上で、利用者負担その他の事項も含め利用者等に対して丁寧な説明を行い、同意を得た上で実施してください。

職員体制の確保が困難となる場合に備えた事前対策

(1) 入所系サービス

職員体制が確保できない場合を想定して、法人内での通所系サービスや相談支援事業所の職員による応援体制を、あらかじめ検討しておいてください。

(2) 訪問系サービス

職員体制が確保できない場合を想定して、利用者ごとに必要最低限で必要なサービス内容・回数・時間等について、あらかじめ検討しておいてください。

(3) 通所系サービス

サービス提供体制の縮小や休業を想定して、①居宅において支援が必要と認められる利用者のリストアップ、②事業所職員による訪問支援体制の調整、③訪問系サービスによるフォロー体制の調整を、あらかじめ行っておいてください。

人員その他運営面の取扱いについては、市が発出している通知の内容を十分理解し、取扱いが継続していることを確認した上で、事業所の継続運営に当たってください。また、利用者、保護者等への説明事項は丁寧に行い、同意を得てください。直近に発出されている通知として、

- ・「社会福祉施設等における新型コロナウイルスへの対応について（第3報）（通知）」（令和2年4月22日付け川崎市健康福祉局障害保健福祉部障害計画課担当課長事務連絡）
 - ・「新型コロナウイルス感染症に伴う障害児通所支援事業所の対応について（通知）」（令和2年7月29日付け川崎市健康福祉局障害保健福祉部障害計画課担当課長事務通知）
 - ・「新型コロナウイルスへの対応に伴う就労継続支援事業の在宅でのサービス利用について（第3報）（依頼）」（令和2年10月28日付け川崎市健康福祉局障害保健福祉部障害計画課担当課長事務通知）
- 等があります。続報がある通知はそれ以前のものもあわせて御参照ください。

利用者ごとの検討、法人内での調整、関係機関との連携を行ってもなお人員の確保が困難である場合、及び陽性者又は濃厚接触者等の自宅待機等により人員の確保が困難である場合について、神奈川県社会福祉協議会が実施する応援職員派遣事業の利用が可能である場合があります。また、本市においても人員の確保について相談に応じますので、**人員の確保が困難であると見込まれる場合は早期に次の連絡先に御連絡下さい。**

神奈川県社会福祉協議会 総務企画部 企画調整・情報提供担当 045-311-1423

川崎市健康福祉局障害計画課事業者指導担当 044-200-0082